

ひがし

通算第 114 号
2025.11.15 No.30

狭山事件の再審を

求める市民集会

10月31日に芝公園(東京)で開かれた「狭山事件の再審を求める市民集会」に参加してきました。

この集会は、毎年、5月23日

(石川さんが別件逮捕された日)と

10月31日(石川さんの無期懲役が確定した日)に開催されています。

立憲民主党、国民民主党、社会民主党、れいわ新選組、自由民主党の議員秘書など多くの来賓が来ていました。挨拶に立った各議員みなさんは、石川さんが亡くなったことに

対するお悔みと無念の気持ち、早智子さんが、第4次再審闘争を引き継いだことへの称賛、そして再審法の改正をぜひ、しなければいけないという内容のあいさつでした。

聞きながら、これだけ議員のみなさんが、石川さんは無罪だといいい、再審法は変えなければいけないと言っているのに現実には、なぜそうならないのか不思議な気持ちになりました。

集会のあと芝公園から、日比谷公園までを石川さんの無罪と再審法の改正を訴えてデモ行進しました。

次の日狭山の現地調査(石川さん供述に基づいて実際に現地を歩いてみることに参加し

ました。

石川さんの無期懲役を確定した寺尾判決では、脅迫状を書いた万年筆が石川さんの家のかもいから発見されたことが重要な証拠であるとしています。その万年筆は、延べ26人総時間4時間25分の二回の家宅捜索でも見つからなかったものが、三回目で見つかっています。再現された石川さんの家のかもいの万年筆は私が見てもすぐにわかるような場所でした。かなり?マークでした。

他にもたくさん?マークがあり、ぜひ、再審を開始してほしいと強く思いました。